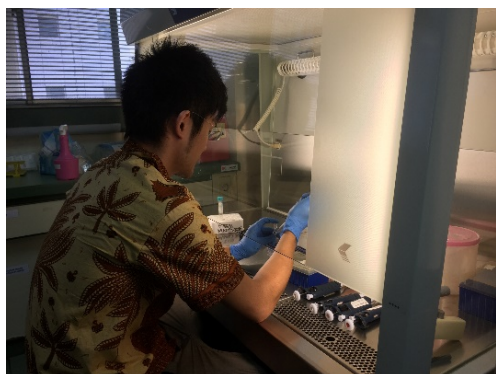


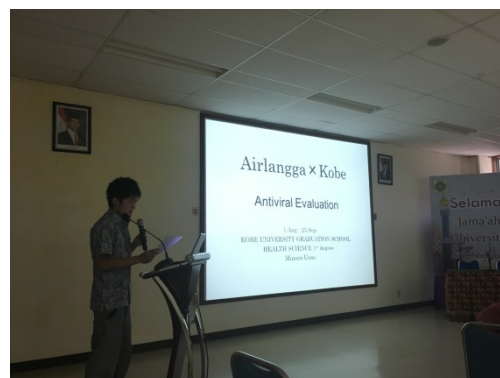
平成 29 年 8 月 1 日～9 月 25 日、神戸大学大学院生を受け入れました。

平成 29 年 8 月 1 日～9 月 25 日の約 2 ヶ月、「環太平洋諸国との連携による次世代グローバルヘルスリーダー育成プログラム」により神戸大学大学院保健学研究科学生 1 名を受け入れました。J-GRID におけるデングウイルス/HIV 研究グループに所属し、担当者の指導のもと、これらの研究に関わっていただきました。インドネシアはデング熱の流行国であり、HIV 感染者数が急激に増加している国で、そのことを肌で感じることができ、神戸大学で研究している時とは少し違った緊張感とやりがいを感じられたようです。

今回は初めての海外渡航であるということでしたが、カルチャーショックを受けながらも研究、生活の両面において適応されていました。研究のみならず、積極的にインドネシアの友人達との会話を楽しみ、インドネシアを知る有意義な 2 ヶ月になったと思います。ここでの経験が医学・保健学分野におけるグローバルな人材育成に繋がることを強く期待します。



↑ ITD での研究の様子



↑ 研修成果報告会



↑ ITD スタッフと一緒に